



## 人づくりと地域産業の育成を「まめ」に

地域から世界を見ることが出来る人材を育成し、消費者と生産者の密接な関係を構築する村の実現

- ① **学校教育の充実**
  - 公立学校等校舎内緊急環境改善事業(天井取付換気扇) 140万円
- ② **生涯学習の充実**
  - 公民館施設整備事業(トイレ入替工事、高圧受変電設置) 976万円
  - 村民運動場トイレ設置工事 572万円
  - 富田村民体育館屋根塗装工事 442万円
- ③ **安心安全、顔の見える農業の振興**
  - 地域バイオマス利活用交付金事業(豊かな土づくりセンター第2期建築工事、車両及び機械整備費平成23年度支出分) 9,050万円
  - 水田作付条件整備事業(暗渠配水補助) 198万円
  - 有害鳥獣駆除 22万円
- ④ **ふるさとの森を守り育てる**
  - 森林整備加速化・林業再生基金事業(森林病害虫防除伐倒駆除、不用木除去) 370万円
- ⑤ **商工業の振興、雇用機会の確保**
  - 緊急雇用基金創出基金事業(村道支障木・日陰林伐採事業、村管理地周辺整備事業、村臨時職員雇用ほか) 1,464万円
  - ふるさと雇用再生特別基金事業(新加工品・自主製品販売促進活動業務、有機農業推進・6次産業振興業務ほか) 2,296万円
  - 商工業振興事業(商工会への補助金) 636万円
- ⑥ **村の特徴を活かした観光**
  - 観光振興事業(つまの祭りの補助金、江竜田農村公園管理など) 211万円
  - クロスカントリーコース整備事業 3,772万円
- ⑦ **その他**
  - 議会活動費 6,352万円
  - 鮎川村議会議員一般選挙 139万円
  - 地方振興費(各行政区長等報酬、行政区への補助金など) 1,470万円
  - 地籍調査事業(大戸中第3地区、第4地区) 435万円
  - 公債費償還(借入金返済) 3億9,925万円



良質な堆肥やバイオディーゼル燃料を製造し、バイオマス利活用の拠点となる豊かな土づくりセンター

## 生活安心を「まめ」な協力で

みんなが安心して生活できる村の実現

- ① **安心生活ができる公共交通づくり**
  - 地方バス路線維持対策事業(福島交通バス補助金2路線、村営バス特別会計繰出金) 1,455万円
  - 村生活路線バス維持通学定期運賃補助事業 98万円
- ② **安心生活を支える情報**
  - 携帯電話エリア整備事業(前折戸地内) 5,504万円
- ③ **多様な暮らしの工夫**
  - 公営住宅建替事業(広畑団地) 1億63万円
- ④ **火災と災害への備え**
  - 広域消防運営費(白河地方広域圏負担金) 7,404万円
  - 非常備消防費(消防団員報酬、公務災害補償など) 3,041万円
  - 消防施設整備事業(小型動力ポンプ積載車2台ほか) 1,073万円
  - 福島県総合情報ネットワークシステム更新事業 565万円
- ⑤ **安心安全の地域づくり**
  - 交通安全・防犯対策事業 248万円
- ⑥ **安心生活ができる保険・医療・福祉の充実**
  - 村民保養施設整備事業(平成23年度支出分) 2億2,466万円
  - 住民健康診査事業(健診業務委託など) 1,199万円
  - 予防接種事業(インフルエンザ予防接種など) 683万円
- ⑦ **安心生活ができる高齢者の保健と福祉の充実**
  - 社会福祉協議会活動費(社会福祉活動、心配ごと相談) 2,270万円
  - 地域支え合い体制づくり助成事業 748万円
  - 在宅要介護高齢者紙おむつ給付事業 152万円
  - 在宅高齢者お助け事業 582万円
  - 筋力づくり教室 272万円
- ⑧ **子育て支援体制づくり**
  - こどもセンター運営事業(施設管理、通園対策、子育て支援保育園・幼稚園運営) 1億3,936万円
  - 子ども手当 6,801万円
  - 乳幼児医療費助成事業 1,394万円
  - 乳幼児紙おむつ給付事業 334万円
  - 出産祝金支給事業(50,000円) 162万円
- ⑨ **障害者の支援体制づくり**
  - 障害者福祉事業(障害者自立支援給付費扶助) 6,495万円
  - 重度心身障害者支援事業(重度心身障害者医療費) 686万円

村民1人あたりに使われるお金は946,256円(前年度比67,757円増)です。

民生費	高齢者や子ども、障害者などの福祉のためのお金	198,854円 (24,919円増)	教育費	学校教育や生涯学習、体育振興などのためのお金	59,321円 (35,693円減)
総務費	選挙、戸籍、徴税、広報紙発行などのためのお金	177,903円 (64,859円減)	土木費	道路や橋、住宅を整備・維持するためのためのお金	52,729円 (18,784円増)
農林水産業費	農林業の振興や農林道の整備などのためのお金	170,158円 (53,079円増)	災害復旧費	公共施設などの災害復旧のためのお金	49,952円 (49,941円増)
公債費	地方債(村の借入金)を返済するためのためのお金	98,557円 (8,559円増)	消防費	消防施設の整備や消防団活動のためのお金	31,957円 (755円増)
衛生費	保健事業や予防接種、環境衛生などのためのお金	64,207円 (246円増)	その他	村議会運営や商工業の振興、失業対策などのためのお金	42,617円 (23,362円増)

※一般会計のみ。H24.3.31現在の人口4,051人で計算。

# 使いみち

## 第3次鮎川村振興計画【まめな暮らしを生かした村づくり】

第3次鮎川村振興計画および鮎川村復興計画に基づく各分野のお金の使いみちをお知らせします。

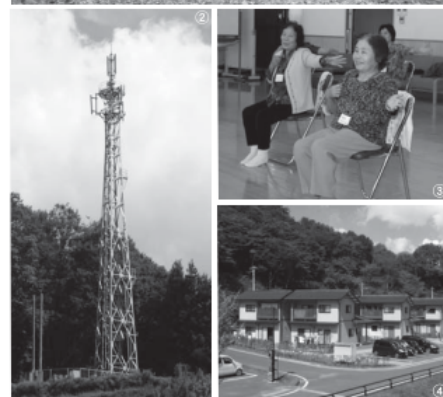
H23  
決算

### <復興ビジョン>

## 安心してらせる心通い合う地域の復興

東日本大震災による地震被害および放射能の影響を克服し、より魅力的な村を創る

- ① **災害復旧**
  - 公共土木施設災害復旧事業(村道) 5,495万円
  - 農業施設災害復旧事業(農地) 172万円
  - 林業施設災害復旧事業(林道) 2,000万円
  - 公立学校施設災害復旧事業(小・中学校) 8,537万円
  - 体育施設災害復旧事業(村民体育館、トレセンなど) 480万円
  - その他の公共施設・公用施設災害復旧事業(交流施設、鹿角平観光牧場など) 1,364万円
  - 民生施設災害復旧事業(ひだまり荘) 965万円
- ② **村民の健康、くらしを守る**
  - 福島県線量計等緊急整備支援事業 635万円
  - 線量低減化活動支援事業 210万円
  - 自家水道復旧支援補助金 381万円
  - 地震災害被災者住宅再建支援補助事業(平成23年度支出分) 847万円



▶①合宿受け入れや村民の健康づくりに利用されている鹿角平クロスカントリーコース  
▶②村内に順次設置されている移動通信用鉄塔  
▶③高齢者の介護予防のための筋力づくり教室  
▶④老朽化した旧村営住宅は建て替えられ、定住促進を図っている

## 農村の景観の維持と活用を「まめ」な暮らしで

自然や動植物と共生し、農村環境を創る村の実現

- ① **道路網・道路環境の整備**
  - ふるさと林道事業(林道酒垂宝木線) 1,332万円
  - 路網整備事業(作業道中沢草木線) 4,142万円
  - 村道・橋梁維持管理事業(除雪作業、道路環境美化、維持補修工事、日陰林伐採、原材料支給など) 2,266万円
  - 村道新設改良事業(馬場後田中線、内ヶ竜滝ノ下線、遠ヶ竜戸草線) 3,745万円
  - 県単林道整備事業(林道上大塩見渡線) 616万円
- ④ **水環境・環境の保全と再生**
  - 簡易水道運営事業(簡易水道特別会計繰出金) 4,205万円
- ⑤ **水を大切に、環境に配慮した排水の処理**
  - 浄化槽設置整備事業(合併処理浄化槽10基設置) 445万円
  - 集落排水運営事業(集落排水事業特別会計繰出金) 2,127万円
- ⑥ **その他**
  - 東白衛生組合・東白斎苑負担金 445万円

## 地域資源の活用を「まめ」に

独自の優れた資源を発見し、みんなで知恵を出し、心豊かに暮らし続けられる村の実現

- ① **環境と健康を食べる**
  - 農産物加工・直売所運営事業(施設管理、運営費補助など) 2,051万円
  - まめで達人な村づくりプロジェクト事業(アイディア料理コンテスト、花まめコンテスト、郷土料理を楽しむ会開催など) 50万円
- ② **農村の景観と文化を生かす**
  - 中山間地域等直接支払交付金・推進事業 1億625万円
  - 交流施設運営(交流施設特別会計繰出金) 755万円
  - 森林環境税交付金事業(森林整備計画策定、小・中学校森林環境学習推進、薪ストーブ購入など) 354万円
  - 緑のふるさと協力隊受入事業 186万円
  - グリーン・ツーリズム推進事業(農村体験交流事業、里山景観保全活動) 47万円
  - 大学連携試験研究施設整備事業 1,389万円
  - 薪ステーション整備事業 1,295万円
  - 農村交流施設(山王の里)管理委託 58万円